

一般質問の内容

地方創生の取組みの実現に向けて

北田 宏彦 議員



問 本市の長期ビジョンと総合戦略策定の進捗状況を伺いたい。また、地域経済分析システムのビッグデータを活用しては如何か。

答 10月末の策定に向け進めている。市民アンケートなど多様な方法で市民の意向把握を行なう。地域経済分析システムを活用し活性化を図る。

問 プレミアム付き商品券発行の公平性の確保などについて伺いたい。

答 期間は、7月17日から6ヶ月間。取扱店は市内172店、市民に優先券を郵送し販売する。

問 観光プロモーション事業の概要とどの様な効果が見込めるのか。

答 夏季観光のPR、白里海岸、歴史的文化財などの魅力を発信し観光

し活用策の検討を行なっている。問 大網中分離校計画は凍結されているが利活用を再検討しては如何か。

答 児童・生徒の推移を見ながら、利活用検討委員会にて検討したい。

問 みどり丘が丘市有地を子育て、教育関連用地に変更しては如何か。

答 利活用検討委員会にて検討したい。空き家対策特別措置法が全面施行されたが空き家の実態把握は、しているのか。計画の策定、窓口の相談体制は整えていくか。

答 実態把握は必要と考え検討する。計画策定に向け情報収集し、相談体制は調査研究する。

問 提案した職員倫理・コンプライアンス、接遇向上マニュアルを見直し策定して頂いた。市民の期待に込めるものであり、行政への信頼をさらに醸成していくものと考えている。

白里中央海岸アンダーパスについて

岡田 憲二 議員



問 このアンダーパスは開きつつ放しで閉じられたことは無い。台風、津波等が発生した場合非常に危険、災害が予想された段階でアンダーパスを閉鎖すべき、と平成22年9月議会

で提案、質問後12日過ぎて台風12号が発生、アンダーパスより海水が大量に流入、周辺道路に土砂が堆積、床下浸水等の被害が発生し、私の指摘が正しかった証拠である。県側の今後の対策は。

答 津波対策に関わる波乗り道路かさ上げ工事に併せて開閉式の扉を設置することとなった。

増穂北小学校校門手前の道路整備

問 平成24年2月17日当時の北横川区長より請願が議会に提出、紹介議員は私、岡田憲二、議会で慎重審議された結果、「願意は妥当」として



増穂北小学校校門手前の歩道の整備を

採択された。今後の進展は。

答 道幅が狭く水路にふたがない。

駅前公衆トイレの改修に4千万円近い税金を投入する経済合理性と正当性はあるのか？着工の半年近くも前に1320万円もの前払金が支払われたのは何故か？

一色 忠彦 議員



問 昨年5月の設計業者との打合せで「工事費は2千万円超(解体含む)とする」とあるが、税金を使う工事

で、最初から下限を決め、上限がないことには強い違和感があるが、特別な理由があったのか。

市長 当初、県の観光地魅力アップ整備事業補助金を活用する予定で、補助率が2分の1、上限が1千万円

ということから、単純に2千万円以上であれば満額の補助が受けられる

と思いついたからだと聞いている。

問 それなら、本来は「2千万円を上限とする」とすべきで、地方財政法にも「必要且つ最少の限度を超えてはならない」とある。最終的には補助金も付かないのに総額4千万円

近くになってしまったのは、財政規律が損なわれているとしか言えない。地方自治法にも「住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最

大の効果を上げるべき」とある。同じ税金を使うなら「公立学校への工

校給食施設の整備」「津波避難タワーなど津波避難施設の整備」等(全て市長公約)に使った方が余程住民の福祉の増進に繋がるのではないか。

本来、駅前に複合施設的なものを作るべきところ、補助金が出るから

トイレ改修を先行するということがあったのだから、当てにしていた補助金が使えないことが分かったら、

仕切り直すべきなのに、全額市の負担で強行することになっただけでなく、工期を明記もしていない奇妙な看板まで立てることになったのは何故か。

市長 この事業は、老朽化しておりバリアフリーでもない現在のトイレを改築するということが始めたのであり、多くの駅を使う市民や、議会

るべきだと判断した。看板については記憶にない。

問 一昨年8月開催の関係課長会議では、第2駐輪場もぼろぼろなので建て替えて1階にトイレを設置とか、パブリコ内に観光案内所や行政サービスの窓口を設置等の議論があり、決してトイレ改修ありきではなく、むしろ、トイレは外せないが中心的な施設ではないと議論されていた。昨年12月18日、市長選の直前に

施工業者に渡した1320万円もの前払金が、その後工事が何故か大幅に遅延したにも拘らず還付させることもなく、半年近く放置されていた(その間に県議選もあった)ことは、貴重な税金を扱う財務会計上の処理として適正だったのか疑問だ。その期間に市長選と県議選が偶然(?)あったということも何とも奇妙である。

からも大変な要請があったので、県補助金なしでも進め

スポーツ議員として!

宮間 文夫 議員



今、カナダで行われておりますFIFA女子サッカーワールドカップ

で、なでしこジャパンの土壇場力には敬意を表します。9日のスイス戦は、安藤梢選手の献身的なプレーでPKをもぎ取り、キャプテンが決めて、その1点を守り切り、勝ち点3

を獲得したのでした。きつと安藤選手のご両親は、バンクーバーの競技場で、何万人の観衆の中で日本の応援をされていたはず。私も選手

の父親として、ご両親のお気持ちを察すると胸が痛みます。

問 初めに施設整備についてお尋ねします。大網高校通学路の歩道整備

について

答 交通安全対策として、信号機の設置につきましては、平成24年12月、市から東金警察署に要望書を提出し、東金警察署及び山武土木事務所、大網高等学校、市建設課、当時の市生活環境課で立ち会い、現地診断を実施しています。

問 駅周辺の住民感情について、過去の町と地主さんとの確執が今も残っていて、市当局の構想が受け入れられなくて、今日まで来ているのではありませんか。

答 駅前広場を駅前広場として土地を提供したにもかかわらず、町は民

問業者が転売しており、不誠実な対応をしたとのご意見を伺っています。

問 市町村合併について伺います。現在、市にふさわしい施設がそろっていません。今後整備していくといつても、私には信じられません。隣の市は、市として必要なものがそろっています。しかし、人口においては減少しているはず。合併は考えておりませんか。ただし近隣自治体と連携して、施設の共同利用や共通する課題の解消に向けて、効率的に取り組むことは重要と考えております。

その他、職員の人事交流、職員の住民サービス、在宅医療、自主財源の確保、人口、雇用の創出、まち、ひと、しごと創生アンケート、地域包括支援センター、陸上競技場につ

いて等、質問しました。